

地質ニュース

第531号 1998年11月

口 絵

青海石灰岩 ～秋吉帯海山型石灰岩の例として～ …………… 中澤 努

巻頭エッセイ：言葉は文化，言葉は魂 …………… 中尾 征三 6

特集：東欧諸国の地質と鉱床Ⅱ

ブルガリアの金属鉱物資源 …………… 神谷 雅晴・7

旧ユーゴスラビア諸国の金属鉱物資源Ⅰ

－メタロジェニーとプレートテクトニクス－ …………… 鹿園 直建・17

旧ユーゴスラビア諸国の金属鉱物資源Ⅱ

－金属資源各論－ …………… 鹿園 直建・28

アルバニアの金属資源 …………… 平野 英雄・43

関東平野中・北部地域における地盤沈下に関する新知見

(地下水位変動－地盤変動のサイクル) …………… 関 陽太郎・小山 潤・52

第13回ヒマラヤ－カラコルム－チベット

国際ワークショップに参加して …………… 小笠原正継・65

東欧メモ7 カルスト …………… 51

お知らせ「第40回科学技術映像祭」学術研究部門参加作品募集 …………… 71

編集後記 …………… 72

表 紙

ワイラケイ地熱発電所の分離熱水の放流：ニュージーランド北島中央部にあるワイラケイ地熱発電所は、世界初の熱水フラッシュ方式の発電所で、約16万kW発電を1959年以来40年間にわたって継続している。ここでは生産井の口元で蒸気と熱水を分離した後、分離熱水約4,000トン/時をワイラケイ川そしてワイカト川に自然放流してきた。現在は還元井を用いて地下還元を始めているので、放流量は3分の2程度に減少している。近い将来には100%地下還元する予定である。分離熱水は2連の用水路で自然冷却され、最後は人工滝状に落下して、ワイラケイ川に約80℃で合流する。用水路で褐色に見えるものは、分離熱水から析出沈澱した金属元素を含むシリカ・スケールである。

(写真と文：地質調査所 地殻熱部 玉生志郎)

通商産業省 地質調査所
工業技術院

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3504

Geological Survey of Japan

<http://www.gsj.go.jp/HomePageJP.html>